

スクラップヤード環境対策技術検討会

自動車解体業界から意見内容

2026年9月15日

一般社団法人日本自動車リサイクル機構

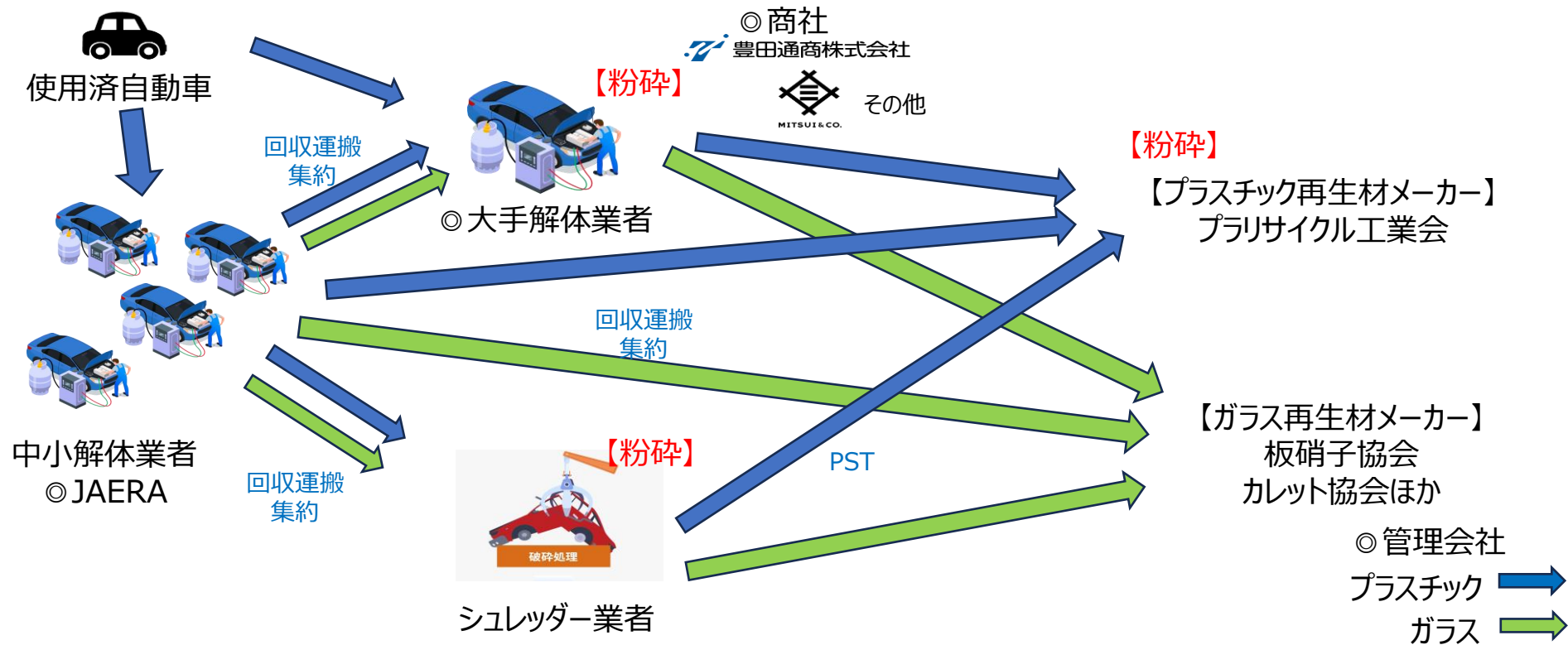
自動車解体業界としては解体業の許可を持たない事業者ヤードで解体作業を行っている状況に対して、本法律の見直しにより明確に規制の対象となることは業界の健全性を確保する上で重要なことと考える。

【説明事項】

1. 資源回収インセンティブ制度への対応
2. リビルト電池用回収品の対応
3. 金属・プラスチック物品の輸出確認について
(自動車中古部品への対応)
4. 保管方法、帳簿管理内容について
5. ワイヤハーネス処理の課題

1. 資源回収インセンティブ制度への対応

国が進める自動車由来のプラスチックやガラスに関する資源回収インセンティブ制度を推進する上で、大規模事業者が近隣の中小事業者から部品を回収して、破碎・減容して共同で出荷する場合がある。このような外部から部品を購入して破碎処理して売却する行為に関しては、自り法の見なし業務として対応して頂く必要がある。



インセンティブ制度への加入はASRチームとの契約が必要で厳しく管理された仕組みになっている

2. リビルト電池用回収品の対応

リユースを目的とした鉛電池やニッケル水素電池を、回収後に一定の手当てを経て再度部品として流通するリビルト品として販売する事業者の扱いについて、自動車解体業の許可の範囲とみなし、過度な負担とならないよう検討をして頂きたい。

【コア部品】



回収・保管



【リビルト工程】



鉛バッテリーリビルト

リビルト
部品として販売



回収・保管



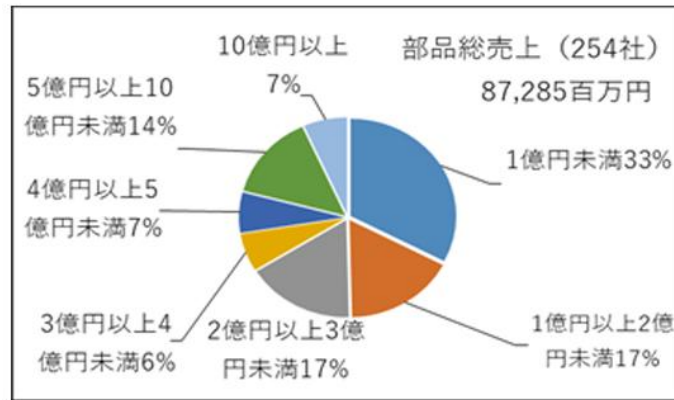
ニッケル水素バッテリーリビルト



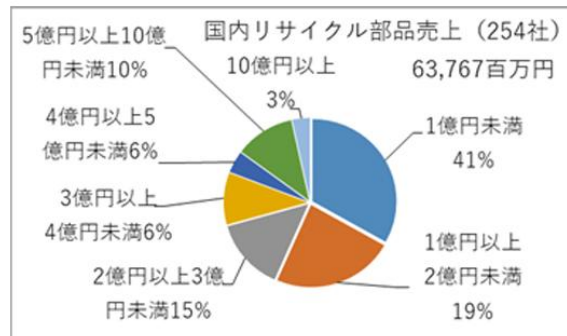
3. 金属・プラスチック物品の輸出確認について(自動車中古部品への対応)

輸出確認の新設に関して、使用済自動車から回収された部品は国内で販売もされるが、その多くは輸出される。エンジン、トランスミッションやバンパー周りの部品などが中古部品として流通をしている。この部品輸出に関して現状を理解した上での扱いを明確にして頂きたい。

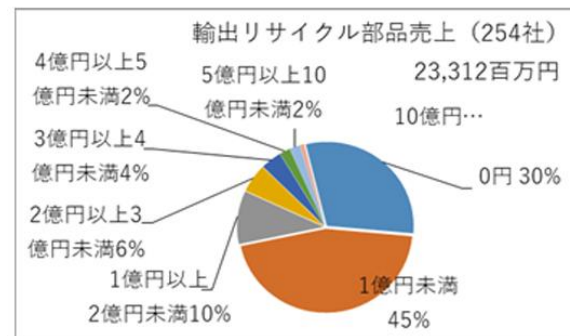
【部品総売上】



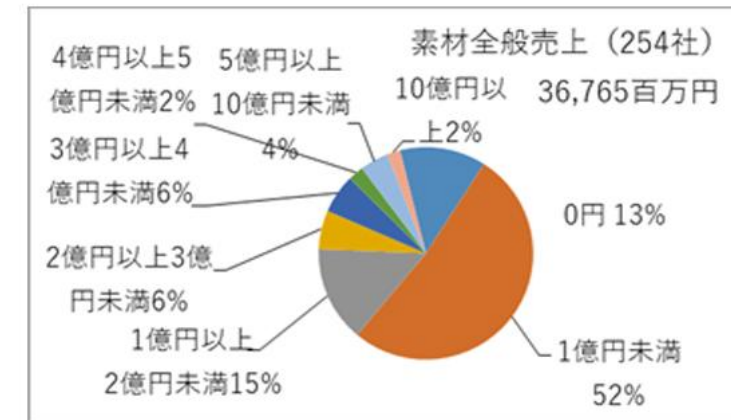
【国内部品売上】



【輸出部品売上】



【素材全般売上】



出所：(一社) 日本自動車リサイクル部品協議会資料 (2025年度)

解体事業者の素材/部品の売上比率 ⇒ 30 : 70 中古部品販売比率が高い
国内部品売上／輸出部品売上 ⇒ 73:27

4. 保管方法、帳簿管理内容について

これまでの各種法規制等でスクラップの保管場所を設置した事業者が、本制度による新たな基準により追加での投資が必要となることが無いようにしっかりと議論して頂きたい。



帳簿の記載事項について、自動車リサイクル法の範囲を超えた項目の追加は業務負担の増加となるため慎重な検討をお願いします。また、自動車リサイクルシステム（JARS）等で報告されている項目とできる限り平仄を取った項目となるよう、今後具体的な整理の場で議論させて頂きたい。

自動車リサイクルシステム 20YY/MM/DD HH:MM:SS ○○社 ○○店

ポータル > 解体工程 > 資源回収

引取工程 フロン類回収 解体工程 預託金返還請求

引取報告 エアバッグ類処理方法 引渡報告 (エアバッグ類) 引渡報告 (車台) 確認通知 車台・荷姿閲覧 報告取消 資源回収

部品回収報告 引渡報告 (回収部品)

1. 引渡先確定済荷姿の一覧

該当荷姿: 3件 表示件数: 10件 ▼

	荷姿変更/削除	荷姿更新日	引渡元事業者/事業所名	荷姿ID	トラック番号/フレコン番号	部品	紐付車台数	みなし重量合計
☐	変更 削除	2025/09/29	有限会社 ○○○商会	AP-20250929-000065	品川 1 2 3 あ 4 5 6 7	バンパー	2	5.2 kg
☐	変更 削除	2025/11/14	有限会社 ○○○商会	AP-20251114-000085	品川 1 2 3 あ 4 5 6 8	サイドガラス	1	3.3 kg
☐	変更 削除	2025/11/14	有限会社 ○○○商会	AP-20251114-000086	品川 1 2 3 あ 4 5 6 9	内装	1	4.1 kg

< 前へ 1 次へ >

5. ワイヤーハーネス処理の課題

自動車ワイヤーハーネスは銅の回収を目的として輸出バイヤーが買取り、ナゲット処理をして再利用困難な被覆材の適正処理（埋立て）を行わずに、銅原料のみ輸出していることが多数見受けられる。これら事業者には適切な指導・管理が必要である。



自動車ワイヤーハーネス



銅ナゲット



被覆材残渣物（PVC他）



海外への流出



国内放置の懸念

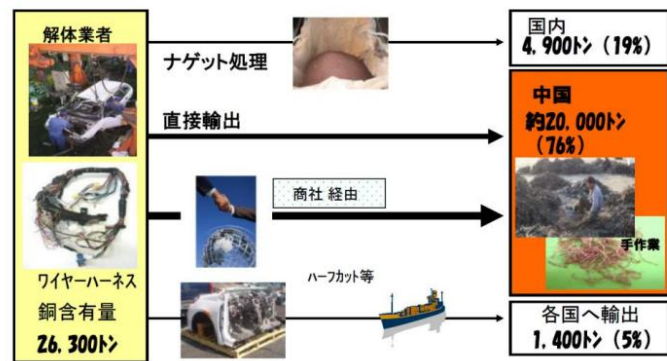


管理型最終処分場

高額な最終処分費用

ワイヤーハーネスの流通動向（2010年時点）

ワイヤーハーネスの約80%が海外流出（大半は中国）



（出所）一般社団法人日本自動車工業会「自動車メーカーにおけるレアメタル等のリサイクルへの取り組み状況」

日本からの銅スクラップの主要輸出先と輸出量の推移



注）中国には香港、台湾を含む
（出所）財務省貿易統計（銅のくず：7404.00.000）



ご清聴ありがとうございました。